

宮城県南三陸高等学校 [全日制課程 (普通科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県南三陸高等学校は、「真，和，敬」を校訓とし，県内唯一の地域連携型中高一貫教育校であることを生かし，中学校から高校までの6年間で，「たしかな学力」「かがやく個性」「ゆたかな社会性」を培い，広い視野で21世紀を主体的に生きる，誠実で愛情豊かな人財を育成します。また，県内高校初となるコミュニティスクールとして地域の教育力を生かし，起業家的資質を高める教育活動を実践する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 中学校における教育の成果を更に発展拡充し，国際社会の優位な形成者として必要な資質を養います。
- 社会において果たさなければならない使命を自覚し，個性に応じて自らの進路を選択できる高い志と生きる力を養います。
- 社会の変化にも対応できる起業家的資質を持ち，豊かな感性と思いやりの心を持った，情操豊かな人格の形成に努めます。
- 南三陸町高校魅力化協議会と連携し地域に貢献できる人財づくりに努めます。
→地域の復興や創生に，地域の状況を理解し，グローバルな視点を持って主体的に参画します。社会の様々な課題に対して，それぞれの立場から，他と協働しながら解決に当たろうとする人財を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 就職から大学進学まで，生徒一人一人の幅広い進路目標に対応しています。
- 2年生から地域創造系と文理系に分かれます。
→地域創造系：学校設定科目を効果的に活用し，教育や医療福祉，一次産業・六次産業のつなぎ手や地域起業家人財の育成に努めます。
→文理系：大学進学希望者を対象としたカリキュラムで，進路希望に応じて必要な科目を選択することが可能です。
- 地域課題を解決する探究活動を通して，社会人として必要な一般的な教養を身に付けます。
- 習熟度別の授業や多様な選択科目を設定し，個に適した学びを実現します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校への志望理由が明確で，入学後も進路実現に向けて努力できる生徒。
- 中学校において，部活動，生徒会活動，ボランティア活動等に意欲的に取り組み，入学後も継続して活動する意欲のある生徒。
- 自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒。
- これからの地域の担い手を目指し，地域社会に貢献できる生徒を全国から募集。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人

選抜順序	特色選抜/連携型選抜 → 共通選抜
第2志望とすることができる学科・コース	なし

共通選抜	
募集人数	16人 (募集定員の 20%)
学力検査:調査書	5 : 5
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。	

第一次募集 (選抜方法等)

特色選抜		
募集人数	16人 (募集定員の 20%)	
配点	1 調査書 135点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	合計
	2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
	3 面接 3段階評価 (A~C)	635点
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者 (19人) を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項 (評定以外の特別活動の記録などの資料) も用いて、総合的に審査し、選抜する。 	

面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態: 集団面接 2 時間: 10分程度 3 内容: (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点: (1) 態度 (2) 表現力等
	※1日目に実施	

社会人特別選抜	無
---------	---

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
		3 面接 3段階評価 (A~C) 1 形態: 個人面接 2 時間: 10分程度 3 内容: 第一次募集と同じ 4 観点: 第一次募集と同じ	525点
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

※募集定員には、連携型選抜の募集人数48人を含む。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人

連携型選抜 (選抜方法等)	対象	令和9年3月に連携型中学校を卒業見込みの者			
	募集人数	48人 (募集定員の 60%)			
	配点	1 調査書	135点	合計	635点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする			
		2 学力検査	500点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする					
3 面接	3段階評価 (A~C)				
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数16人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに16人を選抜する。 				
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：集団面接 2 時間：10分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他 4 観点：(1)態度 (2)表現力等			
	※1日目に実施				

宮城県南三陸高等学校 [全日制課程 (情報ビジネス科)]

★ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県南三陸高等学校は、「真, 和, 敬」を校訓とし, 県内唯一の地域連携型中高一貫教育校であることを生かし, 中学校から高校までの6年間で, 「たしかな学力」「かがやく個性」「ゆたかな社会性」を培い, 広い視野で21世紀を主体的に生きる, 誠実で愛情豊かな人財を育成します。また, 県内高校初となるコミュニティスクールとして地域の教育力を生かし, 起業家的資質を高める教育活動を実践する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 中学校における教育の成果を更に発展拡充し, 国際社会の優位な形成者として必要な資質を養います。
- 社会において果たさなければならない使命を自覚し, 個性に応じて自らの進路を選択できる高い志と生きる力を養います。
- 社会の変化にも対応できる起業家的資質を持ち, 豊かな感性と思いやりの心を持った, 情操豊かな人格の形成に努めます。
- 南三陸町高校魅力化協議会と連携し地域に貢献できる人財づくりに努めます。
→地域の復興や創生に, 地域の状況を理解し, グローバルな視点を持って主体的に参画します。社会の様々な課題に対して, それぞれの立場から, 他と協働しながら解決に当たろうとする人財を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- Society5.0を見据え, AIが発展する次世代の社会に対応できる人財の育成を目指しています。
- 専門科目の学習を通して, AIでは作り出せない新しい価値を見いだす力を育む時間が充実しています。
→1年生では普通教科だけでなく商業に関する基礎科目をしっかりと学習します。
→2年生からは高度情報社会に対応するため, 「プログラミング」など情報系の科目を中心に学びます。また, 自ら課題を見つけて設定し研究する時間も充実しています。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- ビジネスや情報処理に強く関心をもち, 本校への志望理由が明確で, 入学後も進路実現に向けて努力できる生徒。
- 中学校において, 部活動, 生徒会活動, ボランティア活動等に意欲的に取り組み, 入学後も継続して活動する意欲のある生徒。
- 自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒。
- これからの地域の担い手を目指し, 地域社会に貢献できる生徒を全国から募集。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人

選抜順序	特色選抜/連携型選抜 → 共通選抜
第2志望とすることができる学科・コース	なし

共通選抜	
募集人数	8人 (募集定員の 20%)
学力検査:調査書	5 : 5
学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5 : 5とする。	

第一次募集 (選抜方法等)

特色選抜		
募集人数	8人 (募集定員の 20%)	
配点	1 調査書 135点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする	合計
	2 学力検査 500点 国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
	3 面接 3段階評価 (A~C)	
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の120%の範囲に含まれる者(10人)を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 	

面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態: 集団面接 2 時間: 10分程度 3 内容: (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点: (1) 態度 (2) 表現力等
	※1日目に実施	

社会人特別選抜	無
---------	---

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書 225点 国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	合計
		2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
		3 面接 3段階評価 (A~C) 1 形態: 個人面接 2 時間: 10分程度 3 内容: 第一次募集と同じ 4 観点: 第一次募集と同じ	
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

※募集定員には、連携型選抜の募集人数24人を含む。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人

連携型選抜 (選抜方法等)	対象	令和9年3月に連携型中学校を卒業見込みの者		
	募集人数	24人 (募集定員の 60 %)		
	配点	1 調査書	135点	合計 635点
		国語、数学、社会、英語、理科 音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を1.0倍にする : 全学年の評定を1.0倍にする	
		2 学力検査	500点	
国語、数学、社会、英語、理科	: 得点を1.0倍にする			
3 面接	3段階評価 (A~C)			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者(28人)を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数8人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集出願者と併せて、共通選抜でさらに8人を選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	<ol style="list-style-type: none"> 1 形態：集団面接 2 時間：10分程度 3 内容：(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)高校生活への意欲 (4)その他 4 観点：(1)態度 (2)表現力等 		
	※1日目に実施			